▼長野で労災事故、男性転落し死亡

11日午前9時ごろ、長野市篠ノ井小森の浄化槽施設建設現場で、同市新諏訪の電気工羽田雄次さん(52)がコンクリート製の施設上部から約4㍍下に転落した。羽田さんは腰などを強く打って市内の病院に運ばれたが、同日午後11時22分に死亡した。長野南署によると、羽田さんは同僚と電気配線作業の内容を確認していて転落したといい、原因を調べている。